

むえいとう

M U E I T O U

第38号

令和3年10月
発行



Contents

院長挨拶	2P
ヘリポートが整備されました。	2P
新型コロナウイルス感染症に関して	3P
救急外来紹介	4P
5階東病棟紹介	5P
新人・転勤者紹介	6P・7P
ドクターヘリの要請が入ると…このように動きます。	8P
医療体験報告	8P
病院からのお知らせ	8P
広報委員会紹介	8P
編集後記	8P

みんなでつくる総合病院の未来



新潟厚生連



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院
Murakami General Hospital

院長挨拶

村上総合病院 病院長 林 達彦

2020年12月1日に新築移転が完了いたしました。当院は県最北部に位置し、離島である粟島も含めて広大な面積の救急医療を担っています。このため、5階建て建物のさらに屋上に融雪機能を持つドクターヘリ等に対応できるヘリポートを設置いたしました。正面玄関、エントランスの真ん中



には、地域医療連携センター「つなごうて」を配置。基幹病院や診療所等の情報を共有し、医療・介護・福祉サービスをワンストップで効果的且つ効率的に医療サービスを提供いたします。救急部門は、救急搬送の多い、内科、整形外科、脳神経外科の一般外来に内包される形をとることで、通常外来と一体的な運用が可能となり、さらに村上市消防本部の救急隊が24時間常駐する救急ワークステーションに直結しています。また働く職員が子育てをしながら安心して働けるように、院内保育所「よつば保育園」を開設しております。

新型コロナウイルス感染症に対しては、現在(2021年7月1日)までに約70名の、中等症、軽症入院患者を受け入れております。2021年4月下旬には新型コロナウイルス感染症受入病棟を改編し、増加した中等症患者に対応いたしました。

村上総合病院の理念を新たに「診療を受ける皆様に、生老病死のすべての局面で寄り添いながら、優しく質の高い医療を提供します」といたしました。この理念の具体的な実践を、より高いレベルで行うべく職員一同、鋭意努力して参ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

ヘリポートが整備されました。

外来主任看護師 坂野 めぐみ

当院では、新病院の開院と共に新しく屋上ヘリポートが整備され、ドクターヘリを始め、防災ヘリや自衛隊のヘリコプターなどによる患者様の受け入れが可能となりました。

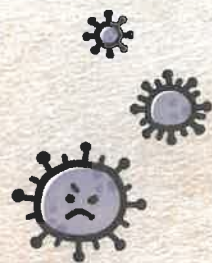
昨年12月の開院から、ドクターヘリを中心に、脳卒中・交通外傷・重度の熱中症など、急病の患者様が当院に搬入され、診療を受けられています。さらに、当院では無医村である粟島のへき地医療も担っており、離島で発生した緊急度の高い患者様のヘリコプター搬送が決まると、当院医師・看護師・事務員が連絡を受け、屋上ヘリポートに向かい患者様の受け入れ準備に入ります。患者様の受け入れがスムーズに行われるようシュミレーションを重ね、現在ではスムーズな患者様の受け入れができるようになりました。



当院は県北の基幹病院として、災害時の拠点病院の役割も担っています。大きな災害の際にはDMATをはじめとし、ヘリポートを利用した患者搬送や、自衛隊、消防、他施設からの医師、看護師の派遣も想定し、市民の皆様が安心・安全に暮らせるよう、当院としての役割に努めてまいりたいと思います。

新型コロナウイルス感染症に関して

呼吸器内科医師 上野 浩志



新型コロナウイルス感染症は“新型”の“コロナウイルス”による感染症です。

コロナウイルスは我々の風邪の原因の10-15%を占める一般的なウイルスですが、2019年中国の武漢で、人に感染する新たなコロナウイルスが見つかり、それが“新型コロナウイルス”と名付けられました。

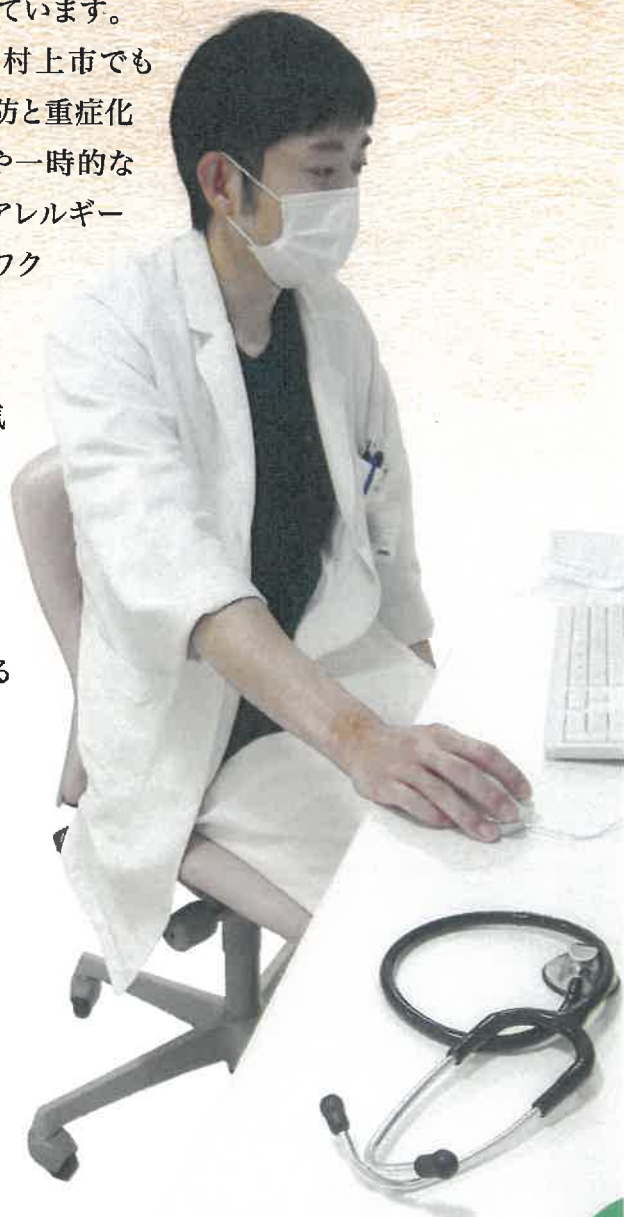
このウイルスは瞬間に世界中に感染者を増やし、日本でもこれまで長い間猛威を振っているのは御存じの通りかと思います。多くの場所で感染を起こしたウイルスは、一定の割合でその形を変え、現在は新型コロナウイルスの“変異型”が流行しています。

発見から約2年が経った今でも、新型コロナウイルス感染症に対する特効薬は開発されておらず、感染しないことが一番の目標となっています。基本的な感染対策に関しては、テレビでも報道されている通り、3密“密閉・密集・密接”を避けることが重要であり、飛沫感染を防ぐためのマスク着用やこまめな手指衛生も有効であることがわかっています。

特効薬はないものの、ワクチン接種が高齢者を中心に村上市でも進んでおり、ワクチン接種には新型コロナウイルスの発症予防と重症化抑制の有効性が期待されています。副反応も局所の疼痛や一時的なだるさ、発熱など、有効性を考えると許容できるものが多く、アレルギー体質などで難しいという方を除いて、日本全体でも早急なワクチン接種の普及が進められています。

村上総合病院でも複数人の新型コロナウイルス感染症患者さんを診てきましたが、退院できた方の中にも、この病気特有の、長期間続く後遺症（息苦しさ、だるさ、味覚障害、関節痛など）で悩まされる患者さんも多く、感染予防の重要性を日々感じているところです。

厳しい生活を強いられている方も多いと思いますが、今一度感染予防を見直して、全員でこの感染症に打ち勝てるように自粛した生活を続けましょう。



救急外来紹介

内科外来 橋本 真奈美

当院の救急外来は病院移転にあたり、外来の中心に設計されました。(図1) そうすることで、外来診療中にも救急者車搬入時にスタッフが直ぐに駆け付け、迅速に専門医の



診察につなげられるようになっていきます。また、救急車が出入りする消防ワークステーションが隣接、屋上にはヘリポートを備え、救急体制の強化を図っています。

救急搬入口には感染症に対応した陰圧室があり、(図2) コロナ流行期の現在、発熱患者さんの診察でフル活用されています。

さらに救急外来には粟島遠隔診療部のテレビ診療環境が整備され、緊急時に対応しております。

限られた資源・人員ではありますが、スタッフ一同全力で救命活動にあたらせて頂きます。ご期待に沿えないことも多く、皆様へはご不便をおかけしていることも多々あると思います。診察のご希望時には、まず一報いただき、病状を伺うことでより良い医療の提供につき相談させていただきますのでよろしくお願い致します。

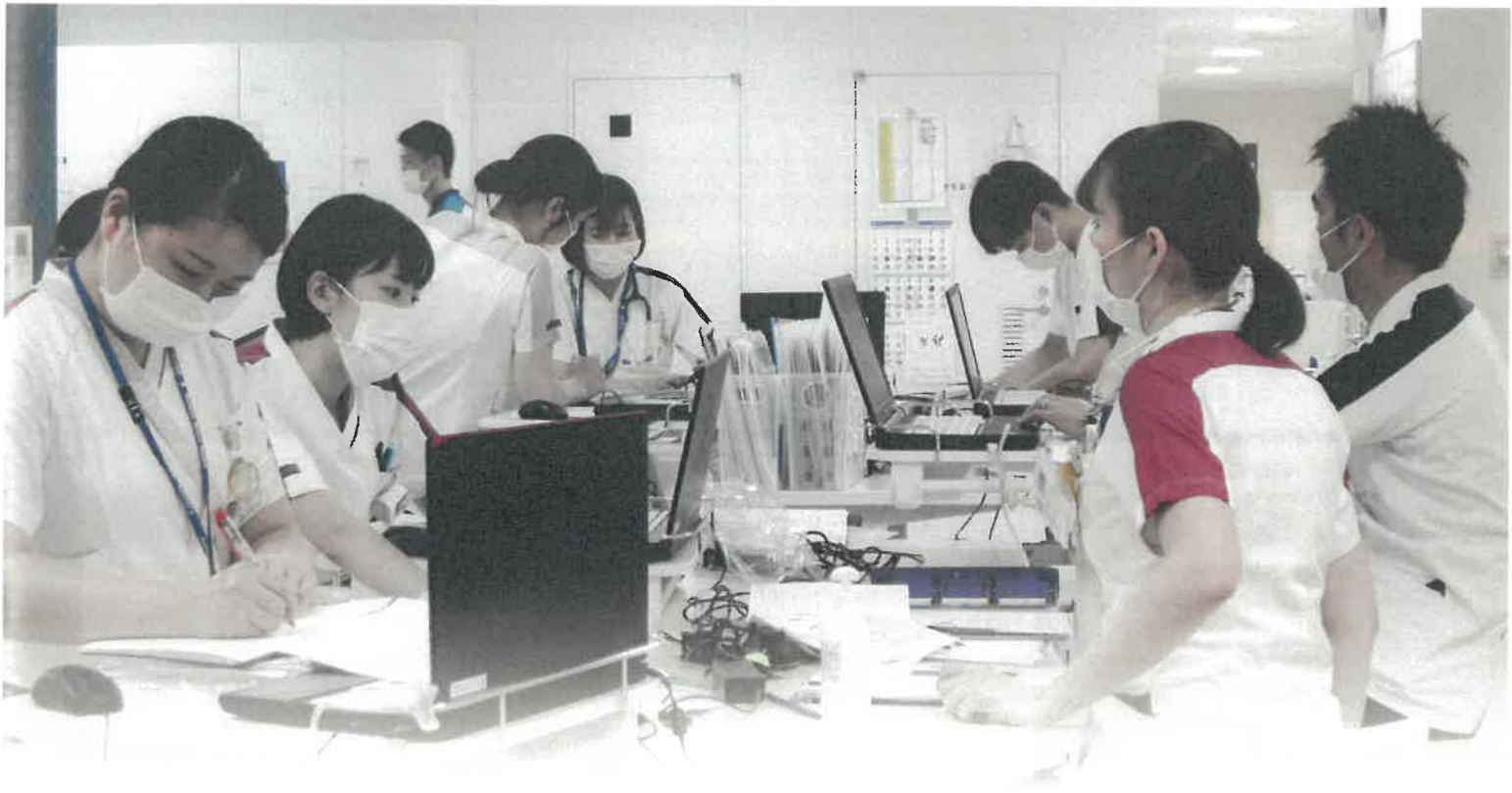


外来マップ

図1



図2



5階東病棟紹介

5東病棟師長 平山 恵理子

5階東病棟は、呼吸器内科、循環器内科の病棟です。呼吸器疾患の主なものは、肺腫瘍、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、肺炎、気管支喘息、睡眠時無呼吸症候群などです。診断のための気管支鏡検査、生検、睡眠時無呼吸検査などを行い、酸素療法、薬物療法、化学療法、吸入療法、呼吸器療法、在宅酸素療法、胸膜癒着療法、呼吸機能訓練などの治療が行われます。循環器疾患の主なものは、冠動脈疾患、不整脈、心不全、心筋症、深部静脈血栓症などです。心臓カテーテル検査、カテーテルを用いた経皮的冠動脈形成術や血栓塞栓除去術、薬物療法、酸素療法、呼吸器療法などの治療が行われています。さまざまな特殊検査を安全に受けられ、安心して治療に向かうことの出来るよう専門性を活かした支援・入院から退院まで個別性のある看護の提供に心がけております。

当病棟のスタッフは、フレッシュな4年目以下のスタッフで1/3以上を占めています。そこへ5名の男性看護師のスパイスが加わり、和気藹々とした明るく笑顔の絶えない病棟です。今年度、「尊厳を尊重する」ということをモットーに「大切な人がいて、大切なものがあり、大切にしている考え方や生き方がある。そこにこそ自分らしさがあり、それこそが尊厳です。」という言葉掲げています。どのような時も患者様やご家族様の思いに寄り添える看護師・看護介護補助員を目指して日々頑張っています。

患者様の多くは、高齢で慢性疾患を抱えています。入退院を繰り返す方も多いです。再発を予防するために、病気と上手にお付き合いできるような知識の提供を行い、多職種（ケースワーカー、理学療法士、薬剤師、臨床工学技士、管理栄養士）と連携して、その人らしい生活が安心して送れるような退院支援に力を入れております。



新人・転勤者紹介

部署名・氏名・ご自身のセールスポイントをお聞きました。



産婦人科部長
タニ ヒロミツ
谷 啓光

山歩きや、ランニング、サイクリングが大好きですので、自然と歴史の町で仕事ができ、大変うれしいです。



眼科医長
ヨシノ ヒデアキ
吉野 秀昭

数年ぶりの眼科常勤医です。いままで以上の医療ができるよう努めます。



内科医長
モリタ シンイチ
森田 真一

いつでも話かけてください!



内科医員
マルヤマ ヒロキ
丸山 紘貴

ポジティブシンキングを心がけております。



4階西病棟
スズキ ハルナ
鈴木 晴奈

1年間の研修を生かせるように頑張ります。



4階西病棟
オノ ミナミ
小野 南

患者さんと丁寧に関わります。



内科外来
ナカムラ マヤ
中村 真弥

毎日コツコツ学び続けます!!



透析センター
オオセラ ユウナ
大瀬良 結菜

英語が好きですとずっと勉強してきました。これを活かせるように頑張ります。



4階西病棟
ハラ セリナ
原 瀬里奈

明るいところ



5階東病棟
ヨシダ サヤカ
吉田 清華

笑顔



5階東病棟
タケダ ユウタ
武田 悠太

笑顔



5階西病棟
ヨシムラ ハルカ
吉村 永

食べることが好きです。



リハビリテーション科
イケダ ジュン
池田 純

笑顔で頑張ります!



リハビリテーション科
ナカガワ ミキ
中川 美紀

最近、髪を結んでいます。よろしく願います。



リハビリテーション科
アダチ ワカナ
安達 和佳菜

最近、マイクラを始めました。よろしく願います。



リハビリテーション科
ニワノ カズユキ
庭野 和幸

一生懸命頑張ります。よろしく願います。



外科医員
オバタ ヤスオ
小幡 泰生

半年間という短い間ですが、
元気よく頑張りますのでどう
ぞよろしくお願いいたします。



看護部長
イナバ ユミコ
稲葉 由美子

「気づく力」「笑顔」「心に伝わる
看護」この3つのスキルを高め
るために日々研鑽しています！



副看護部長
トガシ キョウコ
富樫 京子

笑顔でチャレンジ



5階西病棟
コンドウ
近藤 あかね

精一杯頑張りますのでよろし
くお願いします。



手術室
キクチ ナツキ
菊池 菜月

毎日、元気です!!



4階東病棟
スガワラ アヤナ
菅原 綾奈

なんでも前向きに頑張ります。



4階東病棟
マジマ アラタ
間島 新

字が綺麗と言われます。



4階西病棟
シブヤ ハナ
渋谷 華

目力



5階西病棟
オダ ソウタ
小田 爽太

ビール大好き



外科外来
オダ リョウコ
小田 良子

丁寧な対応を心がけています。



透析センター
オオクラ マユミ
大倉 真由美

体を動かすことが好きで最近まで「よさ
こい」を15年間やっていました。今は
「NHKみんなの体操」にはまっています。



放射線科
ヤマダ マサシ
山田 真史

塩バターパンが好きです。



臨床工学科
イシグリ ダイキ
石栗 大樹

負けず嫌い



栄養科
ナスノ ナリミ
那須野 也美

美味しい料理を作れるように
頑張ります。



ドクターヘリの要請が入ると… このように動きます。

受け入れ準備→ヘリコプターによる緊急搬送発生

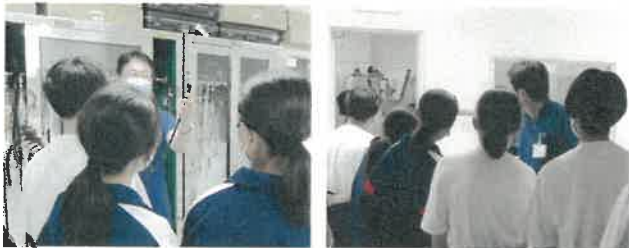
- ヘリポートの確認(飛散物撤去、照明点灯等)
- 院内全館にアナウンスが入る。
「院内の皆様にお知らせいたします。只今、ヘリコプターによる緊急搬送が発生いたしました。ヘリコプターの到着予定時刻は〇時〇分です。職員は、安全確保のため、各病棟の窓を閉めて下さい。業務連絡、ヘリポート使用のため職員用エレベーターの使用を制限します。」
- 各病室の窓を閉める
- エレベーター使用制限
患者をヘリポートから救急外来へ移動するために要する間、ヘリポート直通に変更可能なエレベーター1台の使用が制限される。

終了後

- 解除の放送が入る。
「院内の皆様にお知らせいたします。只今、ヘリコプターが離陸いたしました。窓及びエレベーターの使用制限を解除いたします。」
- 窓及びエレベーターの使用制限解除

医療体験報告

8月10日(火)村上・岩船地域医療懇談会主催の「中学生医師体験見学会」がありました。16名の方が参加されました。みんな真剣!



事前オンライン問診

診察の充実化のため、
事前問診にご協力ください。

- ・回答時間3~5分
- ・PC又はスマホから回答可

オンライン問診はこちらから



病院からのお知らせ

当院では、内科を受診される方を対象にAI問診を実施しております。事前にスマートフォンで問診を済ませておくことで、病院に来てから問診をする手間を省くことができます。内科を受診される方は、ぜひご利用ください。

- ①当院の内科を初めて受診される方
- ②予約外で診察を希望される方
- ③ドックなど健診後の精密検査で受診
- ④発熱・呼吸器症状で診察を希望される方

広報委員会紹介

広報委員会では村上総合病院のホームページや広報誌「むえいとう」、院内に設置している情報モニターに掲載する情報の編集を担当しています。病院内の様々な情報をホームページや広報誌「むえいとう」を通して地域の方々、地域医療連携機関へ伝える委員会です。

広報誌「むえいとう」はホームページからも閲覧可能ですが、紙面でも情報をお伝えしています。ぜひ御手に取ってお気軽にご覧ください。

今年度、広報委員会を担当するスタッフです。随時、情報発信を心がけております。



編集後記

2020年12月に新村上総合病院が開院し、早いもので1年を迎えようとしています。この「むえいとう」も38号目となりましたが、新病院での記念すべき第1号です。そのため、デザインや内容を一新し、みなさまにより楽しんでいただけるような広報誌づくりを目指しました。いかがでしたでしょうか?

不安な日々が続いていますが、毎日が少しでも明るくなるように小さな幸せを大切に過ごしていきたいと思っています。



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院

〒958-8533 新潟県村上市田端町2番17号
TEL(0254)53-2141(代)
FAX(0254)52-4362
ホームページ <http://www.mgh.jp/>

発行責任者: 病院長 林 達彦